

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の消防署指導による訓練やホームでも独自の訓練を行なっている。又、近隣職員・推進委員の方とも訓練を行なっているが、冬期間の災害に備え避難経路の確保がなされていない。	地域との連携を深め、安全に過ごせる体制を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路の確保を話し合う。 ・月1回の訓練の日の実施。(職員が各自シミュレーションを行い臨む) ・近隣職員、住民との訓練実施。 ・地域の方と交流を深める。 	12ヶ月
2	38	センターシートを用い、本人の思いや意向を把握するように努めているが、思いや要望が汲み取れているか不安に思う。	その人の思いを汲み取り、個々にあった支援をしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の気持ちに寄り添った関わりを持つ。 ・特別な日を企画する。 ・自立支援に向けた取り組みをしていく。 ・得意、自慢を活かした関わりをして満足感を味わって頂く。 ・カンファレンスに本人、家族の参加。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。